

第1回 地球の健康（プラネタリーヘルス）のために、長崎大学（2020年1月6日）

あけましておめでとうございます！

長崎大学人、河野茂です。

今年もよろしく申し上げます。

さて、2020年、学長のコンセプトとして、
<長崎大学は「地球の健康、のために貢献する大学」>

唐突と感じる方も多いと思いますが、学長就任以来考えていたことを
「プラネタリーヘルス」で表現しました。

私達の住む地球の環境すなわち健康は、私達にとって危険なものに
なりつつあります。

人間に例えれば、病気を発症し、治療が必要な状況でしょう。

地球の健康を脅かしているものは何でしょうか。

グローバルな視点では、環境問題、国際紛争などの政治問題、核兵器等の
諸問題、ローカルな視点では、人口減少、医療などの社会保障、経済格差、
教育等の諸問題があると思われます。各問題は複雑にからみあい、直接ある
いは間接的に地球の健康を侵しています。

このような状況の下、私達は、2020年を迎えました。しかし、私自身は、
前向きであり、楽観的です。人が作り出した地球の不健康は、人の力で
健康を取り戻せるのではないかと考えているからです。今の地球の不健康は、
まだ我々の科学が及ぶ範囲にあります。すなわち今が重要なのです。

そして、長崎大学人は、地球の健康を取り戻し、守り発展させる為に、
活動していくべきと考えます。

昨年からはじめた「ヘルシーキャンパスプロジェクト」は、小さな規模
ですが、その第一歩と思っています。

“プラネタリーヘルスのために、長崎大学、今後、数回にわたり、私の
コンセプトをメール配信いたします。

よろしくおねがいします。